

# e-recognition for 注文書

3つのNO.1が連携、注文書処理業務の自動化をお手伝い！

**NO.1** ソフト型OCR Prexifort-OCR **NO.1** AI-OCR DX Suite **NO.1** RPA WinActor

イーレコ シリーズ

「e-recognitionシリーズ」は、様々な問題点を3つのNO.1が連携し、自動化とオフィスの働き方改革をワンストップサービスでお手伝いします。

こんな状況、当たり前だと思いませんか？

- 発注書着→即対応なので、業務負荷が高い。
- 至急案件も多く、煩雑な依頼でミスも発生しやすい。
- 処理量は日々まちまちで業務スケジュールが立てにくい。
- 発注が集中すると他業務が滞り、残業。

入力作業を無くし業務をスリム化 & スピードアップ。突然の大量発注もスマートに！

注文書文字のデータ化や入力作業は、「e-recognition」で自動化できます。

紙、PDF、FAXなど印字された帳票を汎用OCRやAI-OCRでデータ化し、注文書に記載されている取引先情報・金額・注文日などの情報を抽出。その後、DART(簡易機械学習機能)を利用しデータを補正、データ精度を向上させます。

基幹システムへの入力作業を、手作業に変わりソフトウェアロボット(RPA)が実行し、業務プロセスを自動化。

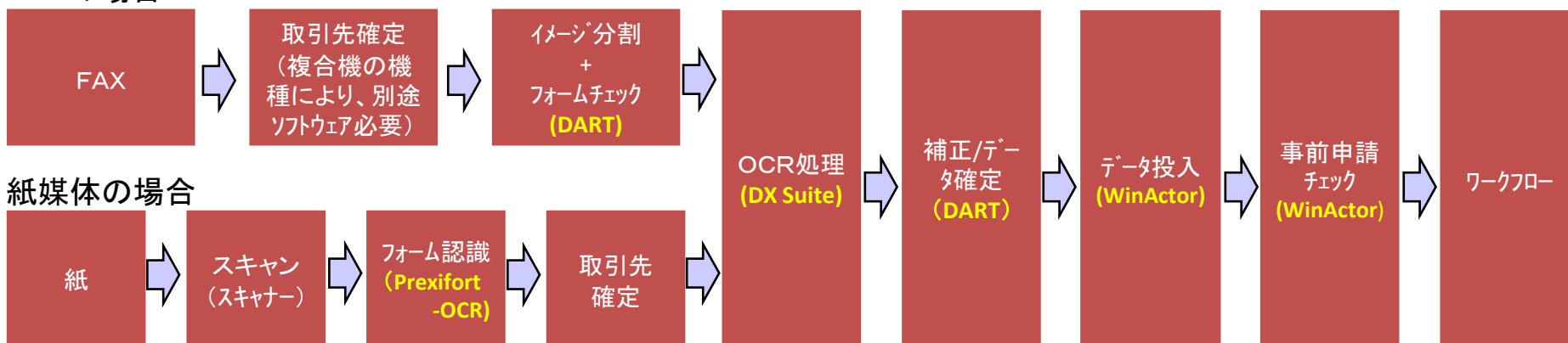
紙帳票、PDF帳票、FAX帳票の迅速な処理が求められる購買部門での業務負荷や作業ミスを軽減し、時短とコスト削減を推進。担当者のストレス軽減にも役立ちます。

さらに、ユーザーの環境に合わせたモデル構築/設計、WinActor(RPA)シナリオサポートもご提供致します。

# e-recognition for 注文書

## 「e-recognition for 注文書」による自動データ化フロー

### FAXの場合



### 紙媒体の場合



➤ 注文書データを部門間連携する事で、納品書発行／請求書発行処理や納品物の手配の迅速化に活用出来ます。